

取扱説明書及び部品表

Takakita

自走小型ローバレーラ 用
キューユキット

SE-0E

適用機種 SE-500
SE-510
SE-511



本製品を安全に、また正しくお使いいただくために
必ず本取扱説明書をお読みください。
お読みになった後も大切に保管してください。
本取扱説明書はお手持ちのスマートフォンや
タブレットから右記QRコードを読み込んで
アクセスすることができます。



株式会社 **タカキタ**

は じ め に

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。

この取扱説明書は、**キュウユキット**の取扱方法と使用上の注意事項について記載してあります。ご使用前には必ず、この取扱説明書と自走小型ロールベアラ本体の取扱説明書を熟知するまでお読みの上、正しくお取扱いいただき最良の状態でご使用ください。

- お読みになったあとも必ず製品に近接して保存してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡しください。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、速やかにお買い上げの販売店または当社にご注文ください。
- 本書は、**注意**として知っておくとお得な製品の性能や、製品自体の損傷防止に関する留意事項を書いています。
- なお、本製品については不断の研究成果を新しい技術として直ちに製品に取り入れておりますので、お手元の製品と本書の内容が一致しない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- ご不明なことやお気付のことがございましたら、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。

⚠ 警 告 サ イ ン

⚠ 印付きの下記マークは安全上、特に重要な項目ですので、よく読んで必ずお守りください。

- | | |
|------|--|
| ⚠ 危険 | その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。 |
| ⚠ 警告 | その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。 |
| ⚠ 注意 | その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。 |

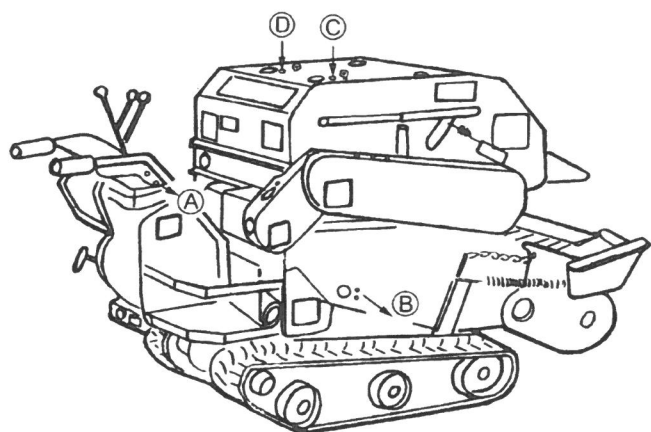
運転に必要な装置の取扱い

本オプション部品は、自走小型ロールベア（SE-500, SE-510, SE-511）に装着して、給油装置としてご使用いただけます。

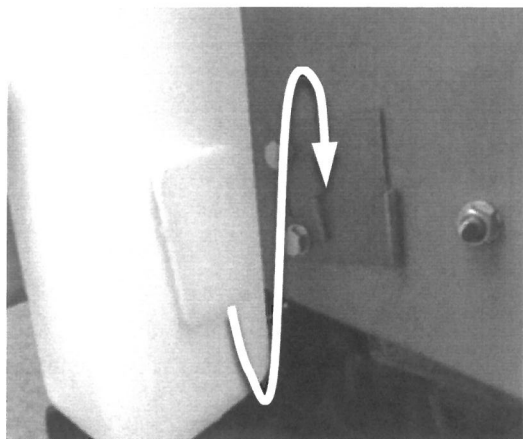
注意

- 使用前に各部品の組付けに誤りがないか確認してください。
- ボルト・ナット等が確実に工具で締め付けられているか、必ず確認してください。

◆ 組付け手順（SE-500, SE-510, SE-511）

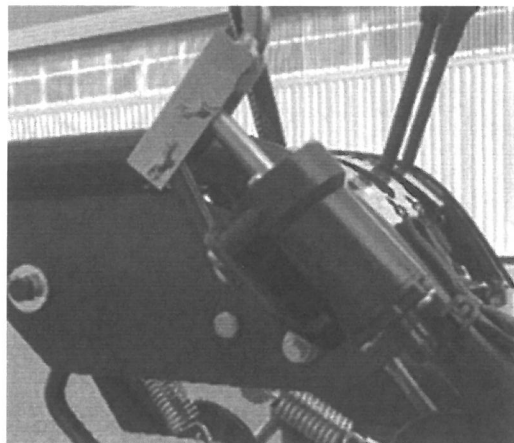


- ① ③部にタンクブラケットを、付属のネジを使用して固定し、タンクの突起を上から差し込み、オイルタンクの取付を行います。

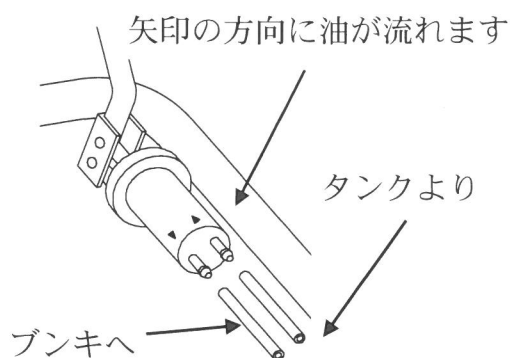


- ② 給油ポンプ仮組のボルト・スプリングナットを取り外し、④部（右ハンドル根本）に、取り外したボルトを裏から差し込みスプリングナットで固定します。

そして、給油ポンプを取付け、スプリングナットで固定します。



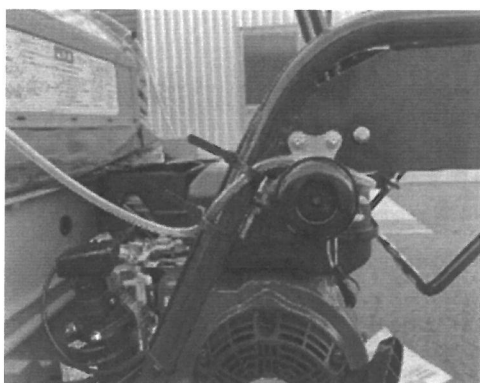
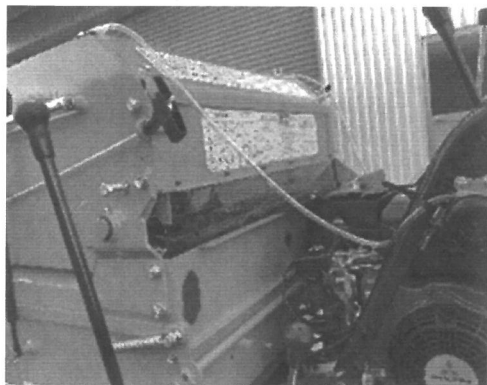
注意



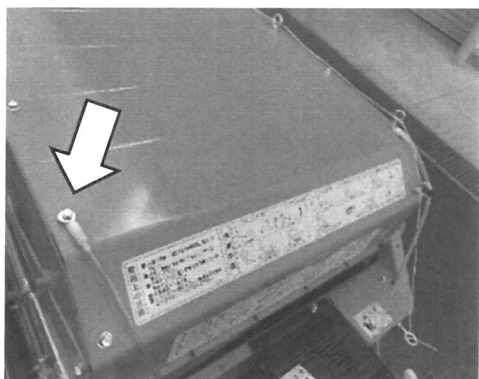
- 冬場、ホースが固い場合はお湯等で温めると差し込みやすくなります。

運転に必要な装置の取扱い

- ③ ホース類をワイヤーケーブルに這わすようにリピータイで固定します。リピータイが無い場合は、付属のものを使用して下さい。操作部の可動レバーとの干渉、ベール放出時のホースの長さにご注意ください。また、ホースが溶けてしまう可能性がある為、排気管に近づけないようにしてください。



- ④ ⑩部のボルトを外し、ホース先端にある樹脂部の突起を注油穴に合わせながら、外したボルトで固定してください。



- ⑤ ③部もアイボルトを外し、⑩部と同様に固定してください。このとき、トワインに掛からないよう注意してください。



- ⑥ 以上で組付けは完了です。

注油ホースが長い場合はハサミ等でカットしてください。

注意

●作業前に必ず注油してください

作業前には作業クラッチを入れて、タイトチェーンを回転させながら注油レバーを4～5回引いて注油してください。

●タンク内の残量に注意

注油タンク内のオイル残量には特に注意して、少なくなれば補給してください。